

商店街カUP!

だより

第1号



今、自分達のまちを住みよい街にするため、地域の課題を解決する地域コミュニティが見直されています。

一方、商店街をとりまく状況は非常に厳しく、商店会活動の充実が課題となっています。

こうした時代こそ、商店会は地域と連携して地域課題の解決に取り組み、地元のお客様の

「暮らしに役立つ商店街」となることが新たな商店街の活路を開きます。

加入促進と、 地域貢献の二本柱で

相模原市では平成19年4月に「相模原市商店街の活性化に関する条例」を制定し、相模原商工会議所と相模原市商店会連合会では、加入促進と商店街の地域貢献の二本柱で、活動を進めてきました。

加入促進では、チェーン店などにも加入をよびかけ、78店舗（平成20年3月現在）の新規加入の成果が上がりました。

さがみはら クリーン大作戦を開始!

地域貢献では、「アクションプラン」を策定し、いよいよ今年度から活動を開始します。最初の取り組みとして、平成20年9月24日に相模原市内の商店街がまちを一斉清掃する「さがみはらクリーン大作戦」を行います。

商店街と地域のお客様が顔見知りになり、商店街の地域貢献をアピールする大切な活動です。

「暮らしに役立つ商店街」が
これからの商店街の活路を開く!